

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしようなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりなき緊張感

2026(令和8)年1月15日／第113号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう！



ヒマワリはまちのシンボルです

風早北部地域ふるさと協議会

11月下旬に沖縄県で発生した断水騒ぎは決して対岸の火事ではありません

昨年11月24日に沖縄県で発生しました断水は、生活用水の使用制限で公共トイレが使用禁止となり、また県内のスーパーマーケット等の商品棚から瞬時に飲料水が消えました。断水は比較的短時間で解消されましたが、断水の原因は、水管の漏水とのことでした。

水管や下水管の老朽化は、今後柏市を含むあらゆる自治体で発生するリスクが否定できませんので、明日は我が身とらえて、事前の備蓄や水資源確保が必要であると改めて感じます。住民の皆さんも、より多くの方が同じ思いを共有いただければ幸いです。下記を是非励行しましょう。

- 断水情報が耳に入ったら、即座に家の蛇口(浴槽を含む)からの受水ができるだけ行いましょう
- 飲料水の備蓄にやりすぎナシ。一日一人三リットル×1週間～2週間分を確保しておきましょう
- 自治体からの給水情報を確実に把握しましょう。柏市メール配信サービスの受信登録をお願いします。「ガラ携」でも受信可能なので、是非ご利用を前向きにご検討ください。登録方法など詳しくは当会(☎04-7157-3488)にご相談ください。

ご存知ですか？マイナ救急

10月1日付総務省消防庁公表内容の抜粋

～もしもに備え「マイナンバーカード」を携行しましょう～

- 119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけの病院やこれまで服用しているお薬などの様々な情報の聞き取りを行っています。

- これらの情報は、搬送する病院の決定や救急車内での処置、病院到着後にすぐに治療を始めるための準備などに役立てられており、ご本人の命を守るために欠かせない情報となっております。
- 一方で、病気や怪我で苦しむご本人や、気が動転しているご家族の方から、これらの情報を正確にお伝えいただくことは、場合によっては困難なこともあります。
- マイナ救急では、救急隊員がご本人のマイナ保険証を活用し、傷病者が過去に受診した病院や処方されたお薬などの医療情報を閲覧します。ご本人や付き添われるご家族の方の負担を軽くするとともに、傷病者の方がより適切な処置を受けるのに活用します。



マイナ救急の詳細(動画)はこちらから。👉



11月24日二松学舎大で開催の4町会住民避難訓練をもって、今年度の当地域内の避難所を対象とした住民避難訓練が終了しました



今年度は、地域内の7つの学校市指定避難所での防災訓練につき、コロナ禍以降では初めてすべての場所で実施されました。風北ジョイナスの協力による防災講習会、柏市防災安全課や沼南消防署/地域内消防団の協力もあり、それぞれの避難所毎に特徴のある訓練内容でした。

中学生・高校生の訓練スタッフ参加はまだまだこれから

今期の重点的取組みとして当会から各団体に要請した、地元の中学校や高校の生徒が訓練スタッフとして協働する件については、限定的な参加にとどまり、従前の枠組みからの大きな変革には至りませんでした。大規模災害では、帰宅困難者が多く現れることを覚悟すると、地域防災の担い手不足が大きな課題であり、決して見過ごすことのできない課題と受け止め、来期にこの反省点をつないで参ります。

今年度の地域内各団体が実施した防災訓練や防災活動については、今月開催の防災活動意見交換会での確認を経て、来月以降に確定内容を公示します。

本号はこれで終わり